

朝日町笹川の鳥類

高橋輝男¹⁾・木村知晴²⁾

¹⁾ 富山市ファミリーパーク 〒930-0151 富山県富山市古沢254

²⁾ 魚津水族館 〒937-0857 富山県魚津市三ヶ1390

Bird Survey in Sasa-gawa River, Asahi town, Toyama Prefecture, Japan

Teruo Takahashi¹⁾ and Tomoharu Kimura²⁾

¹⁾ Toyama Municipal Family Park Zoo, 254, Furusawa, Toyama-shi, Toyama 930-0151, Japan

²⁾ Uozu Aquarium, 1390 Sanga, Uozu-shi, Toyama 937-0857, Japan

要約：2019年12月から2020年11月までの間、富山県下新川郡朝日町の笹川流域において鳥類の生息調査を行った。調査の結果117種の鳥類の生息が確認された。本調査地の鳥類相の特徴として、上流域から河口付近にかけてカワセミやキセキレイ、カワガラスなど溪流性の鳥類が幅広く観察されること、河口にはヒメウヤクロサギなど岩礁海岸を好む水辺の鳥類が生息することが挙げられた。また、河口付近の橋梁下ではイワツバメの集団繁殖が、海岸部ではコチドリの繁殖が、波消しブロック上ではアオバトの海水飲水行動がそれぞれ観察された。

はじめに

富山県生物学会の笹川流域総合調査の一環として、朝日町笹川流域で鳥類の生息調査を行ったので報告する。

調査地と調査方法

調査は2019年12月から2020年11月までの間、①笹川上流域でのラインセンサス、②笹川河口域でのスポットセンサス、③笹川流域各所でのランダムセンサスの3つを並行して行った。

ラインセンサスは、朝日町雁蔵の黒菱山登山口から三峯グリーンランド駐車場まで、笹川支流の七重谷川沿いの林道2.498 kmのルートを、時速2～3 kmで歩行しながら観察半径50 mの範囲に出現した鳥類種と個体数を記録した(図1)。

ラインセンサス調査は晴れまたは曇りの日の午前中に、各月に3日ずつ、計36回実施した。

スポットセンサスは笹川河口から見渡せる範囲に出現した鳥類種について、種名と個体数を記録した。実施に際しては特に時刻や時間を定めずに、各月最低3回を目安に実施した。

ランダムセンサスは笹川の集水域全体を対象に随時実施し、確認した鳥類の種名と個体数を記録した。

ラインセンサスについては高橋が、スポットセンサスについては高橋と木村が、ランダムセンサスについては主に木村が担当した。

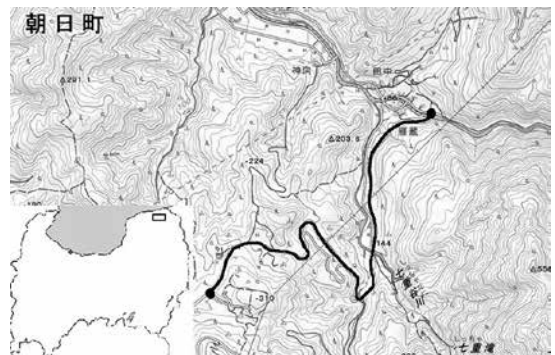


図1 ラインセンサスルート。
(国土地理院地図(電子国土WEB)より作図)

表1 ラインセンサスの出現種と平均個体数.

種名	12月平均	1月平均	2月平均	3月平均	4月平均	5月平均	6月平均	7月平均	8月平均	9月平均	10月平均	11月平均
ヤマドリ	1.67			0.33	0.33							
キジ	0.33		0.33									
マガモ				1.33	2.33							
カルガモ				0.67	3.33							
シマアジ	0.67											
コサギ		2.33		11.00	3.33							
キジバト	2.00	1.00	0.67	6.33	3.00	3.33	3.67	4.67	5.33	4.33	3.33	4.67
アオバト			0.33			0.33		0.33	0.33	1.33		
アオサギ			0.33			0.67	0.33		0.33			
ホトトギス							1.00			0.33		
ツツドリ						1.00	0.33					
クサシギ	0.33											
ミサゴ				0.67		0.33						
ハチクマ										0.33		
トビ		0.33	0.33	0.33	0.33	0.33					0.33	
サシバ							0.67	0.33		1.00		
クマタカ												0.33
フクロウ		0.33										
アカショウビン							0.33	0.67				
カワセミ										0.33		
ブッポウソウ										0.33		
コガラ	1.00	0.67	1.00	2.00	0.67	1.33	1.67		0.67		0.33	1.33
アカガラ			0.67	0.33	0.33				0.67		1.00	1.00
アオガラ		0.67	0.33	0.33	1.67	0.67	1.00	0.33	0.67	0.67	0.67	1.33
サンショウクイ							2.33	2.67				
モズ	0.67							0.33			1.00	2.67
カス	0.67	1.00	2.00	0.67	0.67	0.33	1.00		1.33	5.33	1.00	3.33
ハシボソガラス		0.33	2.00	1.33	1.33	1.67	0.67	1.67		0.67	1.00	1.67
ハシトガラス	1.33	1.67	1.67	2.33	2.67	2.00	1.67	2.33	0.33	0.33	0.67	0.67
キタタダキ			0.33	0.67								
コガラ	1.33	1.00									1.33	8.67
ヤマガラ	3.33	1.67	2.33	1.00	2.00	3.67	1.33	0.67		1.00	3.00	5.00
ヒゲラ	1.33	0.67	0.33	0.67	0.33			0.67			0.67	4.33
シジュウカラ	7.67	7.67	6.33	5.33	8.67	7.00	4.33	3.00	5.33	4.67	9.00	8.67
ツバメ						0.33	0.33	17.33	9.00			
イワツバメ										31.67		
ヒヨドリ	9.00	6.33	6.67	6.33	11.33	29.33	37.33	31.33	17.00	43.67	16.00	25.00
ウグイス	4.67	3.33	2.00	2.33	6.33	5.67	6.33	1.67			2.67	5.67
ヤブサメ						1.67						
エナガ	2.00	0.33		0.33	0.67	1.00				1.00	1.00	2.67
エゾムシクイ						0.33						
センダイムシクイ						1.67	0.33	0.33				
メジロ			2.67	1.67	2.33	4.00	2.00	3.00	1.00	1.33	7.67	1.00
オオヨシキリ						0.67						
ゴジュウカラ			0.33									
ミソサザイ	1.67	1.33	2.67	2.00	2.33						0.33	
カワガラス	1.00	1.67	0.67	1.33	0.67	0.67	1.00	0.33	0.67	1.33	2.67	1.00
クロツグミ						1.00	1.33	1.33				
マミキヤジナイ												1.33
シロハラ	0.67	0.33	0.33	0.33	0.33							3.33
アカハラ					0.33	0.33						
ツグミ												1.67
コマドリ						0.33						
コルリ						0.33	0.33					
ルリビタキ	0.67	0.33	0.67	0.67		0.33	0.33					
ジョウビタキ	1.67	0.33	0.33	1.00	2.67							1.33
コサメビタキ						0.67	0.33				0.33	
キビタキ						4.33	4.67	1.00				
オオムリ						1.67	1.67					
ニウナチイヌズメ												1.67
スズメ					0.33		1.00	3.00	1.00	1.33	0.33	0.33
キセキレイ	0.33	1.33		0.67	2.67	3.00	1.00	4.67	4.00	2.00	1.00	0.67
ハクセキレイ												0.33
アトリ					1.67							13.33
カワラヒワ		1.33	6.00	9.00	5.33	1.67	1.00	1.00	1.00	0.33		1.67
マヒワ	3.00	24.67	68.00	17.67								7.33
ベニマシコ												1.33
ウソ	1.00	1.33	1.33	1.33								
シメ	2.67		0.33		0.67							
イカル					0.33	0.33	0.33	0.33		1.67	0.33	1.33
ホオジロ	7.00	5.33	4.33	14.33	12.00	11.00	1.33	7.67	15.00	5.33	12.00	17.00
カシラダカ		5.00	6.00	11.67	3.67							14.33
ミヤマホオジロ				7.00	1.67							
アオジ	0.67	1.33	1.00	2.00	6.67							34.00
クロジ		0.33										0.67
合計個体数	58.33	74.00	122.33	115.00	93.00	95.67	81.67	87.33	64.33	109.67	67.67	180.67
出現種数	27	29	31	34	34	37	31	23	19	21	24	35
個体数(n/10ha)	38.94	49.40	81.66	76.77	62.08	63.86	54.52	58.30	42.95	73.21	45.17	120.61

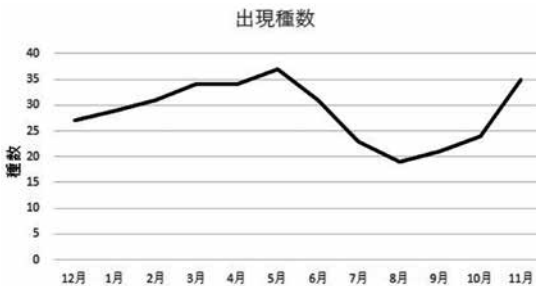


図2 ラインセンサスの出現種数.



図3 ラインセンサスの出現個体数.

結果および考察

調査全体を通して、117種の鳥類種が確認された。そのうち、上流域のラインセンサスでは75種が、河口域のスポットセンサスでは68種が、集水域全体でのランダムセンサスでは72種がそれぞれ確認された。

1) 上流域センサスの出現種および個体数

上流域でのラインセンサスにおける月ごとの出現種および平均出現個体数を表1に示した。出現種数は5月の37種が最も多く、8月の19種が最も少なかった(図2)。また、出現個体数の平均は11月の120.61羽/10haが最も多く、8月の42.95羽/10haが最も少なかった(図3)。

上流域ラインセンサスでの主要種および優占度を表2に示した。全期間を通してヒヨドリ・ホオジロの優占度が高く、冬期にはマヒワやカシラダカが、初夏から夏にはツバメやイワツバメが上位に入った。

由井(1976)による繁殖期鳥類群集の類型では、4月～8月は、クヌギコナラ林型(ヒヨドリーホオジローシジュウカラ群集)に最もよく一致した。また、由井(1977)による冬期鳥類群集の類型では、2月～3月は、暖帯針広混交疎開林型(ヒヨドリーカワラヒワーホオジロ群集)に最もよく一致した。

2) 河口域センサスでの出現種および個体数

河口域でのスポットセンサスにおける月ごとの出現種数および平均出現個体数を表3に示した。各月の観察回数は、2019年12月が3回、2020年1月・2月が各4回、3月・4月・5月・6月が各5回、7月・8月・9月・10月・11月が各4回であった。出現種数は3月の38種が最も多く、9月の20種が最も少なかった(図4)。

植田(2006)は鳥類のセンサスにおいては調査回数が多いほど出現種数が増える傾向があることを指摘しており、この結果は調査回数の差による影響も受けているものと考えられる。しかし、同じ5回調査した月の中で比べても3月の種数が多く、4回調査した月と3回調査した月の中でも9月

表2 ラインセンサスの月ごとの優占種

12月	%	1月	%	2月	%
ヒヨドリ	15.43	マヒワ	33.33	マヒワ	55.59
シジュウカラ	13.14	シジュウカラ	10.36	ヒヨドリ	5.45
ホオジロ	12.00	ヒヨドリ	8.56	シジュウカラ	5.18
ウグイス	8.00	ホオジロ	7.21	カシラダカ	4.90
ヤマガラ	5.71	カシラダカ	6.76	カワラヒワ	4.90
マヒワ	5.14	ウグイス	4.50	ホオジロ	3.54
シメ	4.57	コガモ	3.15	ミソサザイ	2.18
キジバト	3.43	ヤマガラ	2.25	メジロ	2.18
エナガ	3.43	ハシブトガラス	2.25	ヤマガラ	1.91
シジュウビタキ	2.86	カワガラス	2.25	ウグイス	1.63
ミソサザイ	2.86			カケス	1.63
ヤマドリ	2.86			ハシボンガラス	1.63

3月	%	4月	%	5月	%
マヒワ	15.36	ホオジロ	12.90	ヒヨドリ	30.66
ホオジロ	12.46	ヒヨドリ	12.19	ホオジロ	11.50
カシラダカ	10.14	シジュウカラ	9.32	シジュウカラ	7.32
コガモ	9.57	アオジ	7.17	ウグイス	5.92
カワラヒワ	7.83	ウグイス	6.81	キビタキ	4.53
ミヤマホオジロ	6.09	カワラヒワ	5.73	メジロ	4.18
ヒヨドリ	5.51	カシラダカ	3.94	ヤマガラ	3.83
キジバト	5.51	コガモ	3.58	キジバト	3.48
シジュウカラ	4.64	カルガモ	3.58	キセキレイ	3.14
ウグイス	2.03	キジバト	3.23	サンショウクイ	2.44
ハシブトガラス	2.03				

6月	%	7月	%	8月	%
ヒヨドリ	45.71	ヒヨドリ	35.88	ヒヨドリ	26.43
ウグイス	7.75	ツバメ	19.85	ホオジロ	23.32
キビタキ	5.71	ホオジロ	8.78	ツバメ	13.99
シジュウカラ	5.31	キジバト	5.34	キジバト	8.29
キジバト	4.49	キセキレイ	5.34	シジュウカラ	8.29
サンショウクイ	3.27	シジュウカラ	3.44	キセキレイ	6.22
メジロ	2.45	メジロ	3.44	カケス	2.07
ハシブトガラス	2.04	スズメ	3.44	メジロ	1.55
オオルリ	2.04	ハシブトガラス	2.67	スズメ	1.55
コガラ	2.04	ウグイス	1.91	カワラヒワ	1.55
		ハシボンガラス	1.91		

9月	%	10月	%	11月	%
ヒヨドリ	39.82	ヒヨドリ	23.64	アオジ	18.82
イワツバメ	28.87	ホオジロ	17.73	ヒヨドリ	13.84
ホオジロ	4.86	シジュウカラ	13.30	ホオジロ	9.41
カケス	4.86	メジロ	11.33	カシラダカ	7.93
シジュウカラ	4.26	キジバト	4.93	アトリ	7.38
キジバト	3.95	ヤマガラ	4.43	シジュウカラ	4.80
キセキレイ	1.82	カワガラス	3.94	コガラ	4.80
イカル	1.52	ウグイス	3.94	マヒワ	4.06
メジロ	1.22	コガラ	1.97	ウグイス	3.14
スズメ	1.22	(10位同率6種)		ヤマガラ	2.77
カワガラス	1.22				
アオバト	1.22				

が最も少ないことから、本結果はおおむね笹川河口域での通年での種数変動を反映できているものと思われた。

また、平均出現個体数は12月の370.33羽が最も多く、5月の33.4羽が最も少なかった(図5)。

河口域スポットセンサスでの主要種および優占度を表4に示した。10月～4月はカモ科鳥類の優占度が非常に高く、5月～9月には河口近くの橋梁下で集団繁殖するイワツバメが優占した。

表3 河口域スポットセンサスの出現種と平均個体数.

種名	12月平均	1月平均	2月平均	3月平均	4月平均	5月平均	6月平均	7月平均	8月平均	9月平均	10月平均	11月平均
キジ				0.20								
オシドリ					0.40						56.25	
オカヨシガモ	0.67	0.50	0.50									
ヒドリガモ	136.67	87.00	68.25	16.40	13.80							23.50
アメリカヒドリ				0.20								
マガン	125.00	56.75	96.00	125.60	17.20						3.25	29.75
カルガモ	48.00	136.00	118.00	65.80	34.80	1.40	1.20	0.50			8.00	19.00
ハンビロガモ		0.50										
オナガガモ			2.50									
コガモ		0.25	1.75									
カウアイサ		0.25										
カムリカイツブリ			0.25	0.20	0.20							0.25
ハジロカイツブリ	0.33	0.50										
キジバト			0.50	0.40	1.20	1.20		0.50	0.50	0.50	2.00	0.50
アキバト							0.40	0.25	0.50			0.25
ヒメウ		1.25	2.00								0.50	0.75
カワウ	6.00	5.00	6.25	2.80	0.80			0.50				4.25
ウミウ	0.33											
アオサギ			0.50	0.20	0.40	1.00	1.40	0.75	0.75	0.75	1.25	1.75
ダイサギ				0.20		0.20		2.25	0.75	0.25	0.25	5.75
チュウサギ												0.25
コサギ				0.20								0.50
クロサギ		0.25		0.20								
コチドリ				0.60	1.60	2.60	2.60	1.75				
イソシギ								0.25	0.75			
ウミネコ	6.00	1.25	4.75	7.80	11.00	1.80	1.00	12.25	4.25	4.00	2.25	5.00
セゾロカモメ	7.67	1.75	2.00	3.40	0.80						0.25	2.00
オオセゾロカモメ	18.00	5.00	2.50	0.80	0.20							
ミサギ	0.33	0.50		0.60			0.20	0.25		0.25		
トビ	1.33	0.50	0.25	1.20	1.20	0.60	0.40	0.50	0.50		0.75	0.50
ハイタカ				0.20								
サシバ								0.25				
カウセミ					0.40							
コガラ			0.25									
アカガラ												0.25
アオガラ	0.33		0.25	0.20								0.25
チョウゲンボウ	0.33											
ハヤブサ							0.20					
モズ			0.25	0.20								0.25
ミヤマガラス			0.25									
ハンボンガラス	5.67	2.25	3.00	2.80	2.80	1.20	2.80	2.50	2.25	3.00	1.50	2.50
ハシトガラス	2.33	1.00	1.00	0.80	1.00	0.80		0.25	1.25	0.25	1.00	1.25
ヤマガラス			1.00									
シジュウカラ	0.33	0.75	1.25	1.40	0.60	0.40	0.60		0.25	0.25	0.25	2.00
ツバメ					2.20	1.20	1.60	4.25	7.50			
コシヤカツバメ											0.75	
イワツバメ				1.00	2.60	7.40	17.20	6.25		75.00	1.00	
ヒヨドリ	1.00	0.75	1.50	1.20	26.20	0.40	2.60	0.50	1.00	2.00	13.25	49.75
ウグイス	0.33	0.25	0.25	0.20	1.00	1.20	0.60					1.00
メジロ		0.50	0.25		0.60		0.40		2.75	0.25		3.00
オオヨシキリ						0.40						
ヨシキリ						0.20						
ムクドリ	2.00	0.25	0.25	0.80	2.00	2.40	1.20		1.25	0.25		
カワガラス	1.00											0.25
シロハラ	0.33											
ツグミ				0.20								0.50
ジョウビタキ	0.33			0.40	0.40							0.75
イソヒヨドリ	2.33	0.75	0.75	0.60	0.40	0.20	1.40	0.75	1.25	2.75	2.75	3.00
キビタキ						0.40	0.40					
スズメ	0.33		3.75	0.60		2.60	1.40	4.25	4.00	2.00	15.75	8.75
キセキレイ									0.25			
ハクセキレイ	0.67	0.25		1.00	1.00	0.20	0.60	0.75	1.00	0.25	0.75	0.25
セゾセキレイ	1.67	1.50	2.25	2.00	1.40	1.20	1.00	0.50	0.25	0.75	2.00	1.75
カウチビウ	0.33	2.25	1.00	7.60	7.00	3.00	3.80	3.00	0.50	1.50		1.25
ホオジロ	0.67	0.25	1.25	1.80	1.80	1.40	1.80	1.50	4.00	0.75	1.50	1.00
カンザダカ					0.20							0.75
アオジ				0.40								0.50
ドバト				8.60	0.20				0.50	1.50		0.25
合計種数	370.33	308.00	324.50	258.80	135.40	33.40	45.00	44.50	36.00	97.00	115.00	172.75
出現種数	29	28	32	38	31	24	24	23	22	20	22	34

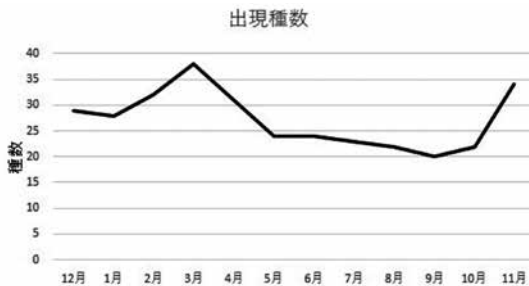


図4 河口の出現種数.

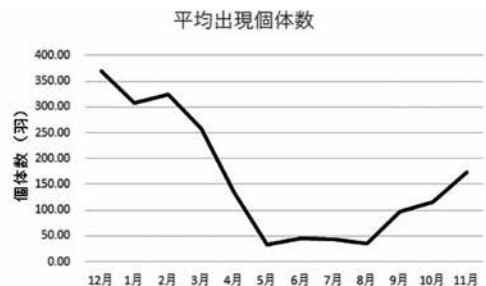


図5 河口の出現個体数.

表4 河口域スポットセンサスの月ごとの優占種.

12月	%	1月	%	2月	%
ヒドリガモ	36.90	カルガモ	44.16	カルガモ	36.36
マガモ	33.75	ヒドリガモ	28.25	マガモ	29.58
カルガモ	12.96	マガモ	18.43	ヒドリガモ	21.03
オオセグロカモメ	4.86	オオセグロカモメ	1.62	カワウ	1.93
セグロカモメ	2.07	カワウ	1.62	ウミネコ	1.46
ウミネコ	1.62	ハシボソガラス	0.73	スズメ	1.16
カワウ	1.62	カワラヒワ	0.73	ハシボソガラス	0.92
ハシボソガラス	1.53	セグロカモメ	0.57	オオセグロカモメ	0.77
ハシボソガラス	0.63	セグロセキレイ	0.49	オナガガモ	0.77
イソヒヨドリ	0.63	ウミネコ	0.41	セグロセキレイ	0.69
		ヒメウ	0.41		

3月	%	4月	%	5月	%
マガモ	48.53	カルガモ	25.70	イワツバメ	22.16
カルガモ	25.43	ヒヨドリ	19.35	カワラヒワ	8.98
ヒドリガモ	6.34	マガモ	12.70	コチドリ	7.78
ドバト	3.32	ヒドリガモ	10.19	スズメ	7.78
ウミネコ	3.01	ウミネコ	8.12	ムクドリ	7.19
カワラヒワ	2.94	カワラヒワ	5.17	ウミネコ	5.39
セグロカモメ	1.31	ハシボソガラス	2.07	カルガモ	4.19
カワウ	1.08	イワツバメ	1.92	ホオジロ	4.19
ハシボソガラス	1.08	ツバメ	1.62	(9位同率5種)	
セグロセキレイ	0.77	ムクドリ	1.48		

6月	%	7月	%	8月	%
イワツバメ	38.22	ウミネコ	27.53	ツバメ	20.83
カワラヒワ	8.44	イワツバメ	14.04	ウミネコ	11.81
ハシボソガラス	6.22	ツバメ	9.55	スズメ	11.11
コチドリ	5.78	スズメ	9.55	ホオジロ	11.11
ヒヨドリ	5.78	カワラヒワ	6.74	メジロ	7.64
ホオジロ	4.00	ハシボソガラス	5.62	ハシボソガラス	6.25
ツバメ	3.56	ダイサギ	5.06	イソヒヨドリ	3.47
スズメ	3.11	コチドリ	3.93	ハシボソガラス	3.47
アオサギ	3.11	ホオジロ	3.37	ムクドリ	3.47
イソヒヨドリ	3.11	アオサギ	1.69	ハクセキレイ	2.78
		イソヒヨドリ	1.69	ヒヨドリ	2.78
		ハクセキレイ	1.69		

9月	%	10月	%	11月	%
イワツバメ	77.32	オシドリ	48.91	ヒヨドリ	28.80
ウミネコ	4.12	スズメ	13.70	マガモ	17.22
ハシボソガラス	3.93	ヒヨドリ	11.52	ヒドリガモ	13.60
イソヒヨドリ	2.84	カルガモ	6.96	カルガモ	11.00
スズメ	2.06	マガモ	2.83	スズメ	5.07
ヒヨドリ	2.06	イソヒヨドリ	2.39	ダイサギ	3.33
カワラヒワ	1.55	ウミネコ	1.96	ウミネコ	2.89
ドバト	1.55	セグロセキレイ	1.74	カワウ	2.46
ホオジロ	0.77	キジバト	1.74	イソヒヨドリ	1.74
アオサギ	0.77	ハシボソガラス	1.30	メジロ	1.74
セグロセキレイ	0.77	ホオジロ	1.30		
コシアカツバメ	0.77				



図6 クマタカ (2020-10-2 木村知晴撮影).

サシバ (図7)

環境省では絶滅危惧Ⅱ類に、富山県では絶滅危惧Ⅰ類に指定されている猛禽類であり、日本には夏鳥として飛来する。

本調査では6月につがいが確認され、繁殖の可能性が示唆された。



図7 サシバのつがい (2020-6-1 高橋輝男撮影).

クロサギ (図8)

富山県では絶滅危惧Ⅰ類に指定されている。

海岸の岩礁帯に生息するサギ類であり、富山県内でも氷見市虻が島での繁殖が確認されている(西尾ほか, 2018)。

本調査においては笹川河口域において冬期に複数回確認された。3月には白色型の個体も確認された。

3) その他特記すべき種

クマタカ (図6)

環境省では絶滅危惧ⅠB類に、富山県では絶滅危惧Ⅰ類に指定されている猛禽である。富山県では留鳥として山地に生息し、冬期には低標高地に移動することが知られている。

本調査では10月に1羽が確認された。



図8 クロサギ (2020-1-11 高橋輝男撮影).

ミサゴ (図9)

富山県では準絶滅危惧に指定されている。
本調査では河口域での探餌行動が確認されたほか、中流域において複数個所での営巣が確認され、笹川沿いを生活域として利用していることが確認された。



図9 ミサゴと巣 (2020-5-27 清水海渡撮影).

ブッポウソウ

環境省では絶滅危惧 I B類に、富山県では絶滅危惧 I 類に指定されている森林性の鳥類である。

個体数が少なく、その生息環境から目撃情報も少ない種であるが、本調査では繁殖期に上流域において1羽を2度確認した。

アオバト

山地に住むハト科の鳥類であるが、海水や炭酸カルシウムを含む温泉水を飲む行動が知られており、富山県内でも富山市山田で温泉水を飲む行動

(高橋, 2018) や、富山市浜黒崎で海水を飲む行動(高橋, 未発表)が確認されている。

本調査でも6月に2羽が河口域で波消しブロック上にとまり、海水を飲む行動が確認された。

コチドリ (図10)

富山県では準絶滅危惧に指定されている夏鳥である。海岸部や河川敷で繁殖することが知られており、本調査でも河口域で巣立ち直後の2羽の幼鳥を含む4羽の群れが確認され、当地での繁殖が確認された。



図10 コチドリ (2020-4-13 木村知晴撮影).

ヒメウ (図11)

富山県での指定はないが、環境省では絶滅危惧 I B類に指定されている海鳥である。岩礁海岸を好み、富山県では氷見市・高岡市の海岸などで冬期に観察される。

本調査では冬期に河口域で最大8羽が確認された。



図11 ヒメウ (2020-1-27 高橋輝男撮影).

カワセミ・キセキレイ・カワガラス

カワセミは富山県では準絶滅危惧に指定されており、上流域～中流域の水辺環境に生息する鳥類である。また、キセキレイとカワガラスは河川上流の溪流に生息する鳥類種であるが、本調査ではこの3種は上流域のラインセンサスから中流域のランダムセンサス、河口域でのスポットセンサスまで幅広く記録された。このことには上流域から河口までの距離が短く、河口付近まで溪流の様相を呈する笹川の地形的要因が影響しているものと推察された。

謝 辞

鳥類の観察に協力いただき、生息情報を提供していただいた富山市科学博物館の清水海渡氏、滑川市の木村瑞紀氏に厚くお礼申し上げます。

引用文献

- 日本鳥学会(編). 2012. 日本鳥類目録改訂第7版. 438pp. 日本鳥学会, 東京.
- 西尾正輝・吉田剛之・清水孝則・川上僚介. 2018. 蛇が鳥の人口構造物を利用したクロサギの繁殖および成長. 富山の生物. 57: 115-121.
- 高橋輝男. 2018. 富山市山田地域の森林性鳥類相. 富山の生物. 57: 98-106.
- 富山県. 2012. 富山県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックとやま2012. 31-75. 富山県.
- 植田陸之. 2006. 森林と草原におけるラインセンサスの調査回数と確認種数との関係. Strix. 24: 31-38.
- 由井正敏. 1976. 森林性鳥類の群集構造解析Ⅰ. 山階鳥研報. 47: 223-248.
- 由井正敏. 1977. 森林性鳥類の群種構造解析Ⅱ. 山階鳥研報. 49: 29-45.

朝日町笹川 鳥類目録

本調査で確認した鳥類117種を、分類群別に学名、和名の順に記載し、指定等を付記した。ランダムセンサスのみで記録された種および特記事項のある種については、観察年月日、個体数、観察

場所、観察者名を付記した。

なお、学名は日本鳥類目録第7版(日本鳥学会, 2012)に、環境省のカテゴリーは環境省レッドリスト2020に、富山県のカテゴリーはレッドデータブックとやま2012に拠った。

PHASIANIDAE キジ科

- 1 *Syrmaticus soemmerringii* ヤマドリ
- 2 *Phasianus colchicus* キジ

ANATIDAE カモ科

- 3 *Aix galericulata* オシドリ
環境省: 情報不足
2020-4-9 2羽 笹川河口 木村知晴
2020-10-13 225羽 笹川河口 高橋輝男
- 4 *Anas strepera* オカヨシガモ
- 5 *Anas penelope* ヒドリガモ
- 6 *Anas americana* アメリカヒドリ
2020-3-23 1羽 笹川河口 高橋輝男
- 7 *Anas platyrhynchos* マガモ
- 8 *Anas zonorhyncha* カルガモ
- 9 *Anas clypeata* ハシビロガモ
- 10 *Anas acuta* オナガガモ
- 11 *Anas querquedula* シマアジ
富山県: 準絶滅危惧
2019-12-21 2羽 ラインセンサス 高橋輝男
- 12 *Anas crecca* コガモ
- 13 *Mergus merganser* カワアイサ
2020-1-27 1羽 笹川河口 高橋輝男

PODICIPEDIDAE カイツブリ科

- 14 *Podiceps cristatus* カンムリカイツブリ
- 15 *Podiceps nigricollis* ハジロカイツブリ

COLUMBIDAE ハト科

- 16 *Streptopelia orientalis* キジバト
- 17 *Treron sieboldii* アオバト
2020-9-22 4羽 ラインセンサス 高橋輝男
2020-6-10 2羽 海水を飲む 笹川河口
高橋輝男

PHALACROCORACIDAE ウ科

- 18 *Phalacrocorax pelagicus* ヒメウ
環境省：絶滅危惧 I B類
2020-2-25 8羽 笹川河口 木村知晴
- 19 *Phalacrocorax carbo* カワウ
- 20 *Phalacrocorax capillatus* ウミウ
富山県：情報不足
2019-12-21 1羽 笹川河口 高橋輝男

ARDEIDAE サギ科

- 21 *Ardea cinerea* アオサギ
- 22 *Ardea alba* ダイサギ
- 23 *Egretta intermedia* チュウサギ
- 24 *Egretta garzetta* コサギ
- 25 *Egretta sacra* クロサギ
富山県：絶滅危惧 I 類
2020-1-11 1羽 笹川河口 高橋輝男
2020-3-15 白色型 1羽 笹川河口
高橋輝男

CUCULIDAE カッコウ科

- 26 *Cuculus poliocephalus* ホトトギス
- 27 *Cuculus optatus* ツツドリ

APODIDAE アマツバメ科

- 28 *Apus pacificus* アマツバメ
2020-8-17 18羽 城山林道 木村知晴

CHARADRIIDAE チドリ科

- 29 *Charadrius dubius* コチドリ
富山県：準絶滅危惧
2020-6-20 4羽 (幼鳥含む) 笹川河口
木村知晴

SCOLOPACIDAE シギ科

- 30 *Scolopax rusticola* ヤマシギ
2020-4-9 1羽 三峯グリーンランド
木村知晴
- 31 *Tringa ochropus* クサシギ
2019-12-9 1羽 ラインセンス 高橋輝男
- 32 *Actitis hypoleucos* イソシギ
2020-8-17 3羽 笹川河口 木村知晴

LARIDAE カモメ科

- 33 *Larus crassirostris* ウミネコ
- 34 *Larus argentatus* セグロカモメ
- 35 *Larus schistisagus* オオセグロカモメ

PANDIONIDAE ミサゴ科

- 36 *Pandion haliaetus* ミサゴ
富山県：準絶滅危惧
2020-3-25 2羽 蛭橋 清水海渡

ACCIPITRIDAE タカ科

- 37 *Pernis ptilorhynchus* ハチクマ
環境省：準絶滅危惧
富山県：絶滅危惧 II 類
2020-9-15 2羽 南保富士登山道 木村知晴
- 38 *Milvus migrans* トビ
- 39 *Accipiter gularis* ツミ
富山県：準絶滅危惧
2020-4-1 1羽 三峯グリーンランド
木村知晴
2020-6-24 1羽 烏帽子山林道 木村知晴
- 40 *Accipiter nisus* ハイタカ
環境省：準絶滅危惧
富山県：準絶滅危惧
2020-3-25 1羽 笹川河口笹川橋 清水海渡
- 41 *Butastur indicus* サシバ
環境省：絶滅危惧 II 類
富山県：絶滅危惧 I 類
2020-4-28 1羽 上笹川橋 木村知晴
2020-6-1 2羽 ラインセンス 高橋輝男
- 42 *Buteo buteo* ノスリ
- 43 *Nisaetus nipalensis* クマタカ
環境省：絶滅危惧 I B類
富山県：絶滅危惧 I 類
2020-10-2 4羽 南保富士登山道 木村知晴
- STRIGIDAE フクロウ科
- 44 *Strix uralensis* フクロウ
- ALCEDINIDAE カワセミ科
- 45 *Halcyon coromanda* アカショウビン
富山県：準絶滅危惧

- 2020-6-1 2羽 ラインセンサス 高橋輝男
46 *Alcedo atthis* カワセミ
富山県：準絶滅危惧
2020-4-28 2羽 笹川河口 木村知晴

CORACIIDAE ブッポウソウ科

- 47 *Eurystomus orientalis* ブッポウソウ
環境省：絶滅危惧ⅠB類
富山県：絶滅危惧Ⅰ類
2020-8-8 1羽 ラインセンサス 高橋輝男
2020-9-3 1羽 雁蔵集落 木村瑞紀

PICIDAE キツツキ科

- 48 *Dendrocopos kizuki* コゲラ
49 *Dendrocopos major* アカゲラ
50 *Picus awokera* アオゲラ

FALCONIDAE ハヤブサ科

- 51 *Falco tinnunculus* チョウゲンボウ
52 *Falco peregrinus* ハヤブサ
環境省：絶滅危惧Ⅱ類
富山：絶滅危惧Ⅱ類
2020-10-2 1羽 南保富士登山道 木村知晴

CAMPEPHAGIDAE サンショウクイ科

- 53 *Pericrocotus divaricatus* サンショウクイ
環境省：絶滅危惧Ⅱ類
富山県：準絶滅危惧

MONARCHIDAE カササギヒタキ科

- 54 *Terpsiphone atrocaudata* サンコウチョウ
富山県：準絶滅危惧
2020-5-22 2羽 上笹川橋 清水海渡

LANIIDAE モズ科

- 55 *Lanius bucephalus* モズ

CORVIDAE カラス科

- 56 *Garrulus glandarius* カケス
57 *Cyanopica cyanus* オナガ
2020-4-25 6羽 横尾 高橋輝男輝男

- 58 *Corvus frugilegus* ミヤマガラス
2020-2-11 1羽 笹川河口 高橋輝男
59 *Corvus corone* ハシボソガラス
60 *Corvus macrorhynchos* ハシブトガラス

REGULIDAE キクイタダキ科

- 61 *Regulus regulus* キクイタダキ

PARIDAE シジュウカラ科

- 62 *Poecile montanus* コガラ
63 *Poecile varius* ヤマガラ
64 *Periparus ater* ヒガラ
65 *Parus minor* シジュウカラ

HIRUNDINIDAE ツバメ科

- 66 *Hirundo rustica* ツバメ
67 *Hirundo daurica* コシアカツバメ
富山県：情報不足
2020-9-1 3羽 笹川河口 高橋輝男
68 *Delichon dasypus* イワツバメ
2020-5-28 16羽 笹川河口橋下で営巣
清水海渡

PYCNONOTIDAE ヒヨドリ科

- 69 *Hypsipetes amaurotis* ヒヨドリ

CETTIIDAE ウグイス科

- 70 *Cettia diphone* ウグイス
71 *Urosphena squameiceps* ヤブサメ

AEGITHALIDAE エナガ科

- 72 *Aegithalos caudatus* エナガ

PHYLLOSCOPIDAE ムシクイ科

- 73 *Phylloscopus borealoides* エゾムシクイ
74 *Phylloscopus coronatus* センダイムシクイ

ZOSTEROPIDAE メジロ科

- 75 *Zosterops japonicus* メジロ

ACROCEPHALIDAE ヨシキリ科

- 76 *Acrocephalus orientalis* オオヨシキリ

77 *Acrocephalus bistrigiceps* コヨシキリ

BOMBYCILLIDAE レンジャク科

78 *Bombycilla garrulus* キレンジャク
2020-3-13 2羽 三峯グリーンランド
木村知晴

79 *Bombycilla japonica* ヒレンジャク
2020-2-29 13羽 笹川神向橋 木村知晴

SITTIDAE ゴジュウカラ科

80 *Sitta europaea* ゴジュウカラ

CERTHIIDAE キバシリ科

81 *Certhia familiaris* キバシリ
富山県：情報不足
2020-1-25 1羽 宮崎城付近 木村知晴
2020-2-25 1羽 笹川左岸金屋谷林道
木村知晴
2020-3-13 1羽 笹川右岸稜線林道
木村知晴

TROGLODYTIDAE ミソサザイ科

82 *Troglodytes troglodytes* ミソサザイ

STURNIDAE ムクドリ科

83 *Spodiopsar cineraceus* ムクドリ

CINCLIDAE カワガラス科

84 *Cinclus pallasii* カワガラス
2019-12-16 2羽 笹川河口 高橋輝男

MUSCICAPIDAE ヒタキ科

85 *Zoothera dauma* トラツグミ
2020-6-24 1羽 烏帽子山林道 木村知晴
86 *Turdus cardis* クロツグミ
87 *Turdus obscurus* マミチャジナイ
88 *Turdus pallidus* シロハラ
89 *Turdus chrysolaus* アカハラ
90 *Turdus naumanni* ツグミ
91 *Luscinia akahige* コマドリ
92 *Luscinia cyane* コルリ
93 *Tarsiger cyanurus* ルリビタキ

94 *Phoenicurus auroreus* ジョウビタキ

95 *Monticola solitarius* イソヒヨドリ
2020-7-3 2羽 幼鳥 笹川河口 高橋輝男

96 *Muscicapa dauurica* コサメビタキ
富山県：準絶滅危惧

97 *Ficedula narcissina* キビタキ

98 *Cyanoptila cyanomelana* オオルリ

PASSERIDAE スズメ科

99 *Passer rutilans* ニュウナイスズメ

100 *Passer montanus* スズメ

MOTACILLIDAE セキレイ科

101 *Motacilla cinerea* キセキレイ
2020-8-17 1羽 笹川河口 木村知晴

102 *Motacilla alba* ハクセキレイ

103 *Motacilla grandis* セグロセキレイ

FRINGILLIDAE アトリ科

104 *Fringilla montifringilla* アトリ

105 *Chloris sinica* カワラヒワ

106 *Carduelis spinus* マヒワ

107 *Uragus sibiricus* ベニマシコ

108 *Loxia curvirostra* イスカ
2020-11-6 1羽 三峯グリーンランド
木村知晴

109 *Pyrrhula pyrrhula* ウソ

110 *Coccothraustes coccothraustes* シメ

111 *Eophona personata* イカル

EMBERIZIDAE ホオジロ科

112 *Emberiza cioides* ホオジロ

113 *Emberiza rustica* カシラダカ

114 *Emberiza elegans* ミヤマホオジロ

115 *Emberiza spodocephala* アオジ

116 *Emberiza variabilis* クロジ

他に外来種として

COLUMBIDAE ハト科

117 *Columba livia* カワラバト (ドバト)